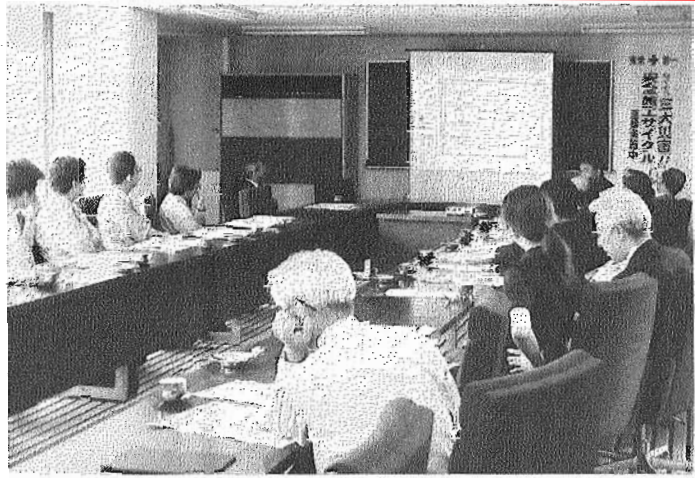


発注者との情報共有可能

電子納品に関する説明会

西日本建設業保証(株)鹿 市の県建設センターで電子納品に関する説明会を開き、納品の基礎的知識とグループウェア機能を学んだ。



電子納品の基本的説明に聴き入る出席者
＝鹿児島市の県建設センターで

説明会には、県建設業協会会員事業所の電子システム担当者を始め、川畑俊彦会長、幸加木輝征理事らが出席。(株)建設総合サービスの水谷淳一氏が講師となり、プロジェクトを使って電子納品の概要、基本事項を説明した。

渡辺組グループ安全大会
危険ゼロで快適職場を

(株)渡辺組グループの15年度安全大会(鹿児島・串木野地区)は3日、鹿児島市の同社で開き、関係者約100人が参加した。

大会の冒頭、渡辺組起会長が「基本的順守事項をしっかりと守り、関係者一人ひとりが職場の危険有害要因を的確に洗い出し、災害につながる危険をなくすよう改善を進めるとともに、職場の安全管理水準を高めて、災害のない明るい職場を築いていこう」と挨拶。



災害のない明るい職場を築いていこう――と挨拶する渡辺会長＝鹿児島市の同社で

このあと、内田巖氏(インフラテック(株))が「基本に戻ろう、職場の安全」と題して、安全管理等について事例を交え、安全講話を行った。



新入校生を代表して誓いの言葉を述べた高柳六男さん(中央)＝鹿児島市の同校で

鹿児島造園技術専門学校(福永好森校長)は3日、鹿児島市吉野町の同校で委託訓練第56期生の入校式を開き、委託訓練生20人が入校、造園技能士を目指す16カ月間の訓練をスタートした。

これを代表して高柳六男さんが「どんな困難があっても、技能・技術を身につけて、全員で力をあわせ信頼される造園技能士を目指します」と決意を述べた。

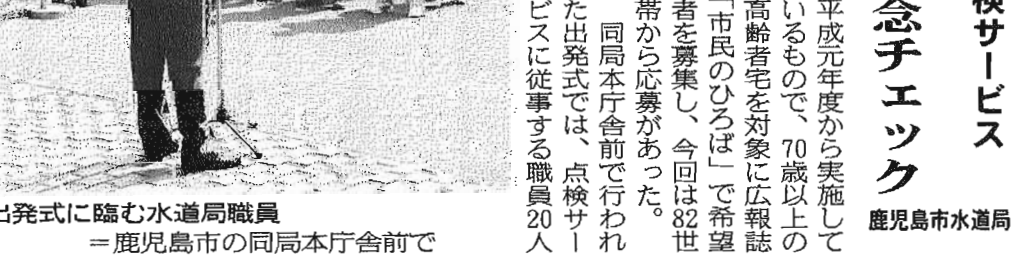
浄化槽設備士講習会
資格取得へ170人が聴講



熱心に受講する参加者
＝鹿児島市のマリンパレスかごしまで

浄化槽設備士講習会が、鹿児島市のマリンパレスかごしまで15年度浄化槽設備士講習会を2日から5日間の日程で開き、約170人が資格取得のための浄化槽概論から浄化槽の保守点検及び清掃機の取り扱い、バックアップ

論までを学んだ。初日の2日は、「浄化槽概論」について、公衆衛生と環境保全の推移や水質汚濁の種類と影響、水系の水質変化などを解説、参加者は浄化槽設備士の資格取得のため、メ



出発式に臨む水道局職員
＝鹿児島市の同局本庁舎前で

下原水道部長は「今回で15回目となるが、点検後には毎回たくさんのお礼状が届き、うれしい限りである。昨年からは1日だけだった実施期間を3日間期間を延長し、訪問者の希望日時に沿うようにした。今後も水道について広く市民の理解と

関心を深め、水道の健全な発展に寄与していきたい」と語った。

高齢者宅訪問点検サービス

水回りを入念チェック

鹿児島市水道局は3日、平成元年度から実施しているもので、70歳以上の高齢者宅を対象に広報誌「市民のひろば」で希望者を募集し、今回は82世帯から応募があった。同局本庁舎前で行われた出発式では、点検サービスに従事する職員20人

を前に、下原弘文水道部長が「毎年恒例の点検サービスです。暑い中大変でしょうが、お年寄りの皆さんとコミュニケーションを図り喜んで頂けるよう、安全には十分に気を付けて行ってください」と挨拶。大勢の職員が見送る中、2人1組になって車に乗り込んでそれぞれの高齢者宅へ出発した。

各訪問先では、台所の水回りや給水栓、水洗タシなどを入念に点検したほか、職員が家主に水漏れなどの原因について説明を行った。また、花鉢などの記念品も配布され、住民らは笑顔で送別していた。

6、7日にSONY
液晶フェア体験会

(株)鹿児島ビデオ(鹿児島市)は6、7日の両日、鹿児島市の同社ショールームで「SONY液晶ブラザーデジタルフェア体験会」を開催する。

同フェア体験会は、ソニー最新モデルを大々的に展示し、今後の放送環境を含め映像を見ながら詳しく説明する特別内覧会を行う。なお、6日は午後5時から9時まで、7日は午前10時から午後7時まで。

問い合わせは、同社(鹿児島市与次郎1-6-10) 099-256-3434 FAX256-1293 URL: http://www.kagoshima-video.co.jp/ 担当・須田氏まで。